

平成30年度資源評価調査報告書（資源動向調査）

都道府県名	福岡県 佐賀県	担当機関名	福岡県水産海洋技術センター 佐賀県玄海水産振興センター
種名	コウイカ	対象水域	唐津湾

1. 調査の概要

・漁業の概要に関する調査

唐津湾関係漁協から仕切り書データを収集、整理するとともに、聞き取り調査等を実施し、漁場や漁獲量等の漁業実態調査を行った。

・生物学的特性に関する調査

唐津湾内で漁獲されたコウイカを購入、精密測定を実施し、生物学的特性に関する調査を行った。

・資源状態に関する調査

漁期終了後、佐賀・福岡両県の唐津湾関係漁協仕切り書データを集計、整理し、資源動向ならびに資源状態に関する調査を行った。

2. 漁業の概要

唐津湾はコウイカ漁の重要な漁場となっており、佐賀県と福岡県の漁業者は様々な漁業種類によってコウイカを漁獲している。

H30年における唐津湾全体（佐賀・福岡両県）の年間漁獲量は38 t、そのうち、いかかご漁業による漁獲量は31 tで、唐津湾全体（佐賀・福岡両県）の年間漁獲量の81.4%を占めた（表1・表2）。

このうち、佐賀県では、主に定置網漁業、さし網漁業、小型底びき網漁業、いかかご漁業（期間2～6月）で佐賀県の年間漁獲の99.3%、4 tのコウイカを漁獲もしくは混獲している（表1）。

また、福岡県ではコウイカを主に漁獲する漁業種類は、いかかご漁業であり（主漁期2～4月）、H30年は30 tで福岡県の年間漁獲量の92.0%を占めた。その他の漁業種類では、さし網漁業、小型底びき網漁業（操業期間5～12月）、小型定置網漁業等で漁獲もしくは混獲された（表2）。

3. 生物学的特性

イカ類の寿命は、基本的に単年であり、コウイカも同様である。

唐津湾で漁獲された佐賀・福岡両県のコウイカについて、漁獲物組成を整理した（図1）。佐賀県では、4月に外套背長18cmを主体とした大型個体が漁獲されたのち、5月には14cm、11月には10cmの小型個体が漁獲の主体となった。福岡県では、2月に外套背長16cm、3月に17cmを主体とした大型個体が漁獲されたのち、5月には13cm、9月、10月には10cm、11月には11cm、12月には14cmの小型個体が漁獲の主体となった。雌雄別外套背長をみると、雄は10cm～20cm、雌は10cm～19cmであり、雌雄による差がみられた。

生殖腺指数（GSI）は、雌雄とも2～5月および11月以降に高い値を示す個体で主体となった。漁場においても、2～5月頃、卵塊が多く付着、確認されることから産卵は2～5月頃まで続いているものと考えられる（図2）。

4. 資源状態

佐賀県唐津湾では、年間漁獲量は4tとなり、前年比111%、過去5カ年比76%であった（表1・図3）。福岡県唐津湾では、S52年以降の年間漁獲量は、H3年の383tとH4年の364tを除くと、概ね14tから234tの間で推移していたが、H30年は33tとなり、昨年より増加した。前年比149%、過去5カ年比107%であった。

資源水準については、漁獲量が突出したH3、4年を除いた過去最高値と最低値の差の3等分に基づき、14～87tを低水準、87～160tを中水準、160t以上を高水準とすると、H19年以降漁獲量は低水準・ほぼ横ばいであったが、H26年に大きく漁獲量が減少し、H28年に過去最低の漁獲量となったが、H29年には増加に転じ、H30についても上向きとなっているものの、資源状態については依然として低水準で横ばい傾向と判断した（表2・図3）。

5. 資源回復に関するコメント

唐津湾におけるコウイカは、冬期の数少ない漁獲物のひとつであり、重要な魚種となっている。コウイカの漁獲量は、増加や減少の変動を繰り返してきた経緯があるが、現在のところ、コウイカ資源は低水準で推移している。海洋環境や操業等に関する様々な情報を収集、整理、検討を行い、佐賀県との共同調査を行うことで、有効な資源回復の手法を検討していくこととしたい。

併せて、H29まで福岡県が実施してきた唐津湾におけるコウイカ資源量の推定手法について、今後、資源管理の推進に係る情報をさらに継続収集したうえで、再検討し、実施判断することとする。

表 1 H30年佐賀県唐津湾におけるコウイカ漁獲量(単位 : kg)

漁業種類	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
いかかご	0	24	112	0	0	0	0	0	0	0	0	0	136
さし網	0	68	332	616	284	64	0	0	0	0	0	0	1,364
小型定置網	28	392	356	612	292	48	0	0	0	12	0	12	1,752
小型底びき網	40	12	84	228	552	232	0	0	0	4	0	12	1,164
その他	0	0	0	12	20	0	0	0	0	0	0	0	32
総計	68	496	884	1,468	1,148	344	0	0	0	16	0	24	4,448

表 2 H30年福岡県唐津湾におけるコウイカ漁獲量(単位 : kg)

漁業種類	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総計
いかかご	0	2,400	12,388	14,572	949	100	0	0	0	0	0	0	30,409
さし網	4	20	828	568	36	128	8	0	0	0	0	0	1,592
小型定置網	4	12	108	4	0	0	0	0	19	0	0	0	147
小型底びき網	0	0	0	0	320	60	0	4	20	184	128	1	717
その他	0	0	28	60	84	24	0	0	0	0	8	0	204
総計	8	2,432	13,352	15,204	1,389	312	8	4	39	184	136	1	33,069

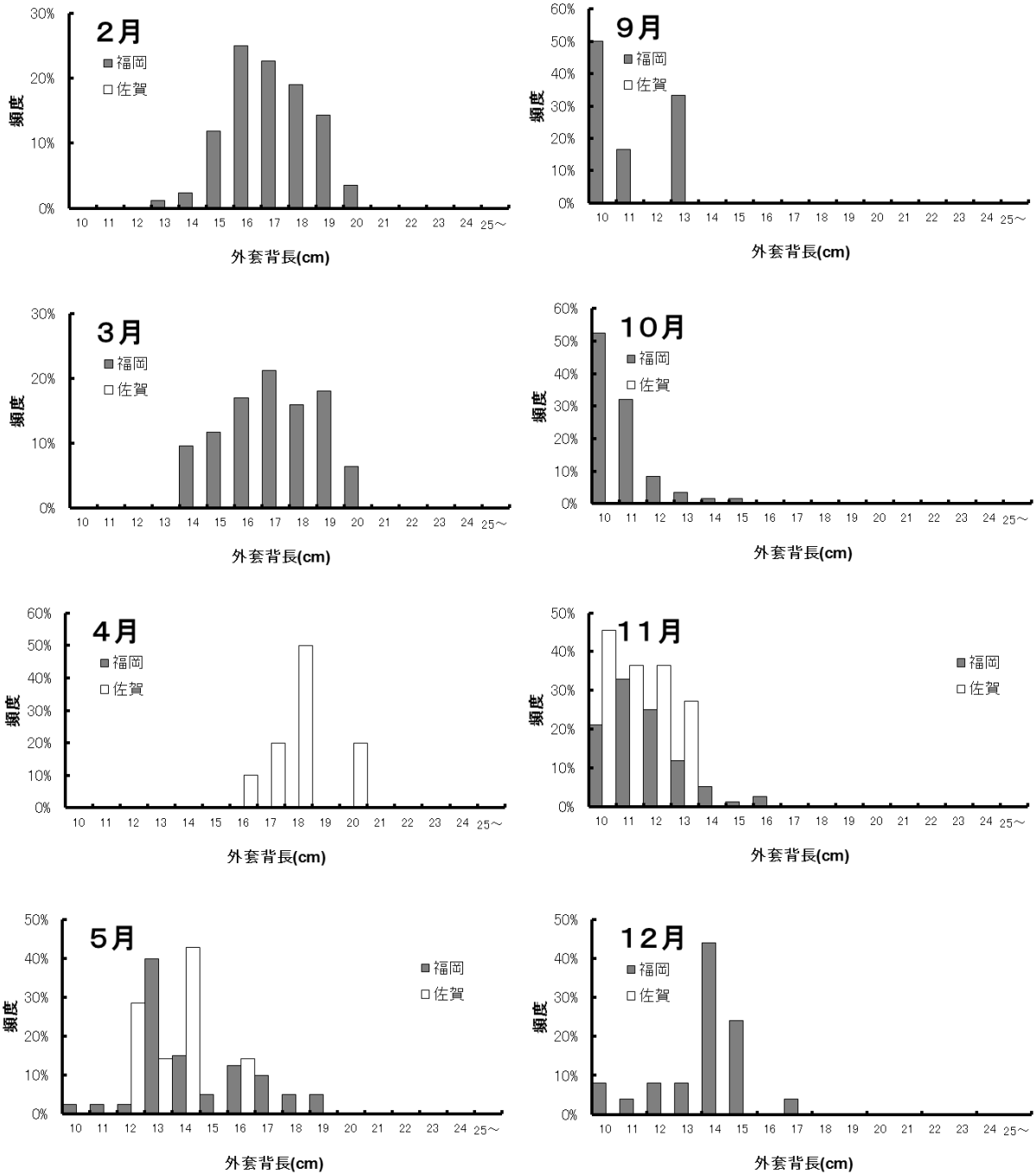


図1 唐津湾におけるコウイカ外套背長の県別推移

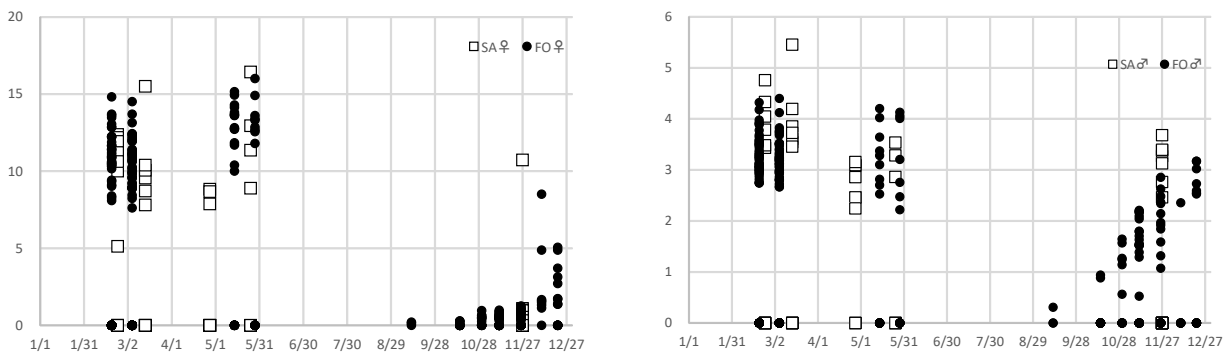


図2 唐津湾における雌雄別コウイカ生殖腺重量の県別推移

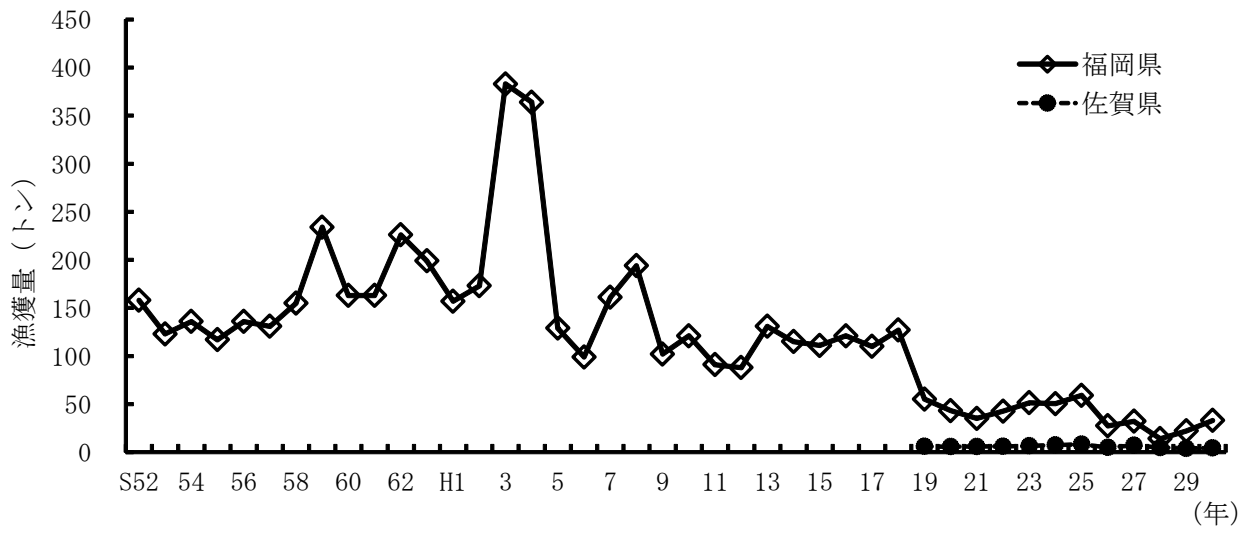


図3 唐津湾におけるコウイカ漁獲量の推移(全漁業種)